

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:燃料プール水位(SA))

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/8/31	NS2-添2-004-06	耐震(計算書)(VI-2-4-2-5)	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.3	燃料プール水位(SA)の評価フローについて、架台の固有値解析に関する評価フローを含め説明すること。	今回回答	図2-1において、フロー図を検出器保護管と検出器架台の評価を示すものに修正しました。	NS2-添2-004-06 改01「VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書」P.3	
2	2022/8/31	NS2-添2-004-06	耐震(計算書)(VI-2-4-2-5)	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.10	検出器保護管の許容応力及び使用材料の許容応力評価条件について、弾性設計としている理由を説明すること。	今回回答	Syを許容値としていることについて、検出器の電氣的機能維持を考慮して弾性範囲内となるように許容値を設定している旨を追記しました。	NS2-添2-004-06 改01「VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書」P.10,16,33	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震計算書:燃料プール水位・温度(SA)関係)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～35は、NS2-他-188で整理済みのため省略。						
36	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.2	表2-1において、概略構造図のB部、C部に「(平面図)」の記載を追記しました。	2023/2/14	
37	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.3	検出器保護管と検出器架台について区切り、文章を短く修正しました。	2023/2/14	
38	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.11	4.3(3)項において、以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)ただし、鉛直方向の水の付加質量は考慮しないこととする。 (新)ただし、鉛直方向の水の付加質量は考慮しない。	2023/2/14	
39	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.13	表4-4において、注記の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)注記*: 刺激係数は、モード質量を正規化し、固有ベクトルと質量マトリックスの積から算出した値を示す。 (新)注記*: モード質量を正規化するモードベクトルを用いる。	2023/2/14	
40	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.14	4.5項のタイトルを、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)4.5 検出器の設計用地震力 (新)4.5 検出器保護管の設計用地震力	2023/2/14	
41	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.15,22	4.6.1(2)項, 4.6.2(4)項および5.6.1(2)項において、以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)・・・SRSS法を用いて・・・ (新)・・・ベクトル和にて・・・	2023/2/14	
42	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.17	5.1(2)項, 5.1(3)項において、以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)・・・するものとする。 (新)・・・させる。	2023/2/14	
43	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.19	5.3(3)項において、以下のとおり誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)・・・概要については、V-5「計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。 (新)・・・概要については、VI-5「計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。	2023/2/14	
44	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.19	図5-1において、はり要素の適用箇所が分かるように、矢示を追記しました。	2023/2/14	
45	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.27	6.1において、以下のとおり記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)・・・検出器保護管が健全であることの確認により行う。 (新)・・・検出器保護管に生じる応力が、弾性範囲内となる使用材料の設計降伏点 S_y 以下であることの確認により行う。	2023/2/14	
46	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.29	検出器保護管の機器要目として、縦弾性係数及びポアソン比を追記しました。	2023/2/14	
47	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.30	1.1.4.1項の表において、以下のとおり記載を修正しました。 (旧)・・・における・・・ (新)・・・による・・・	2023/2/14	
48	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.31	検出器架台の機器要目として、ポアソン比を追記しました。	2023/2/14	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
49	NS2-添2-004-06改01	VI-2-4-2-5 燃料プール水位(SA)の耐震性についての計算書	P.33	図中の各ビューに対して、平面図にタイトルとして「平面」を追記しました。また、正面(左右方向)と側面(前後方向)の記載を以下のとおり修正しました。(下線部参照) (旧)正面(左右方向), 側面(前後方向) (新)正面(左右方向 <u>転倒</u>), 側面(前後方向 <u>転倒</u>)	2023/2/14	